

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	沖電気工業株式会社			コード	6703		
提出日	2020/6/8		異動（予定）日	2020/6/26			
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会において新任監査役の選任議案が付議されるため						
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）							

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	浅羽茂	社外取締役	○													○		有
2	斎藤保	社外取締役	○										△					有
3	川島いづみ	社外取締役	○													○		有
4	木川眞	社外取締役	○								△			△				有
5	志波英男	社外監査役	○										△				新任	有
6	牧野隆一	社外監査役	○									△					新任	有

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1		現早稲田大学大学院経営管理研究科長で、産業組織、企業戦略、競争戦略、所有構造と戦略、ファミリービジネスを専門分野とし、ビジネス全般における学術的専門知識と高い倫理観を有しております。加えて、2016年6月から日本甜菜製糖株式会社の社外取締役としての経験を有し、経営に対する適切な監督が可能であり、また的確な意見やアドバイスを頂戴できると判断し、社外取締役候補者となりました。なお、浅羽茂氏は過去に社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与された経験はありませんが、上記理由により社外取締役として職務を適切に遂行できるものと判断しております。
2	斎藤保氏は、2011年4月から2020年3月まで株式会社IHIの代表取締役を務めておりました。同社と当社とは取引はありますが、その額は双方から見て1%未満です。	長年株式会社IHIの代表取締役を務め、業界のみならず日本のビジネスリーダーとして豊富な経営経験および高い倫理観を有しており、経営に対する適切な監督が可能であると判断しております。事業経営的側面からも、コンプライアンスの側面からも、的確な意見やアドバイスを頂戴できると考え社外取締役として適任と判断し、社外取締役候補者となりました。
3		現早稲田大学社会科学総合学術院教授で、商法（特に会社法）、金融商品取引法を専門とし、特に会社法とコーポレートガバナンスに関する学術的専門知識と高い倫理観を有しております。加えて、2016年6月から上場会社であった沖電線株式会社の社外取締役としての経験も有し、経営に対する適切な監督が可能であり、また的確な意見やアドバイスを頂戴できると判断し、社外取締役候補者となりました。なお、川島いづみ氏は過去に社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与された経験はありませんが、上記理由により社外取締役として職務を適切に遂行できるものと判断しております。
4	木川眞氏は、2002年4月から2005年3月まで株式会社みずほコーポレート銀行（現株式会社みずほ銀行）の常務執行役員および常務取締役を務めておりました。株式会社みずほ銀行は当社の主要な借入先であり、2019年度の借入額は213億円です。また同氏は、2005年11月から2018年3月までヤマトホールディングス株式会社の代表取締役を務めておりました。同社と当社とは取引はありますが、その額は双方から見て1%未満です。	金融機関での役員経験を経て、ヤマトホールディングス株式会社の代表取締役を長年務めるなど、豊富な経営経験および高い倫理観を有しており、経営に対する適切な監督が可能であると判断しております。事業経営的側面からも、コンプライアンス的側面からも、的確な意見やアドバイスを頂戴できると考え社外取締役として適任と判断し、社外取締役候補者となりました。
5	志波英男氏は、2007年4月から2018年3月まで株式会社フジクラの執行役員（2014年6月から2016年6月までは取締役も兼務）を務めておりました。同社と当社とは取引はありますが、その額は双方から見て1%未満です。	メーカーにおいて経理部門長、企画部門長、本社部門の統括等を担った後、取締役上席常務執行役員を務めると共に海外勤務の経験を有しています。その豊富な経験、グローバルな知見及び高い倫理観を活かし、当社の経営に対する適切な監査を行えると判断したため、監査役候補者となりました。なお、上記経歴から、当社の監査に必要な財務、会計、法務に関する相当程度の知見を有しております。
6	牧野隆一氏は、1980年4月から2019年6月まで公認会計士として有限責任あずさ監査法人に所属しておりました。同法人と当社とは取引はありますが、その額は双方から見て1%未満です。また同氏は2019年7月に牧野隆一公認会計士事務所を設立しましたが、同事務所と当社には取引はありません。	長年に渡り公認会計士としてメーカーその他各種業界の会計監査に携わってきました。また内部統制に関する高い知見を有しております。その豊富な経験、知識及び高い倫理観を活かし、当社の経営に対し、客観的、中立的な監査を行えると判断したため、監査役候補者となりました。なお、上記経歴から、当社の監査に必要な財務、会計、法務に関する相当程度の知見を有しております。また牧野隆一氏は会社の経営に関与された経験はありませんが、上記理由により社外監査役として職務を適切に遂行できるものと判断しております。

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。